

事業拡大支援コースNo.3

事業名 祭・文化・夢創造事業

団体名

市民参画実行委員会 まつりさかだり隊

活動報告の概要

三社大祭をさらに盛り上げるために、お祭り広場に透明山車会館を表現しました。ここでは市民・観光客も楽しむことができる賑わいの創出を行うことができたほか、後夜祭を活性化させるために、お祭り広場を実際につくっている山車組関係者と市民の皆さまとの距離を縮め、市民の皆さまがお祭りに誇りを持ち、楽しんでいただける内容に発展できるように、おもてなしの心も表現することができました。

また、三社大祭について勉強会を重ねる中で、祭りは文化であることを強く認識し、文化は多くの関係者の方々の連携で成り立つことがわかってきました。その反面、三社大祭が抱える課題についても痛感することがありました。そこで、事業内容を大きく変更させていただき、共通浴衣の製作は断念することにいたしました。三社大祭は280年以上の長い歴史があり、町内会単位を基盤としておりますので、関係諸団体との連携を図ることが難しく、私たちの数年の活動では変えることが難しい想像以上の壁でありました。

しかし、この反省をもとに、自分たちが思い描いている祭り文化の連携を座談会という形式で第一歩を歩み始めることとしました。テレビ、ラジオ、観光と様々な形で祭りを支えている方々の座談会として「しゃべって！かだって！八戸三社大祭」を開

催しました。この座談会を通して、多くの文化を大切にすることを改めて認識するほか、祭りが多くの課題を抱えていることから、この解決には連携を強化し、それぞれが手を取り合うことが必要であると強く認識しました。今後はこれまで以上に文化という言葉をとおして活動していきたいと思

(活動の様子)

